

2010年度立命館大学大学院（2010年2月実施）

経営学研究科 企業経営専攻（博士課程 後期課程）

入学試験問題

## 《外国人留学生入学試験》

### 外国語試験（日本語）

試験時間	解答数
10：45～12：15 (90分)	すべての問題を解答すること

持ち込み許可物件：なし

#### 受験にあたっての注意

1. 配布された全ての答案用紙に受験番号・氏名を記入してください。
2. 途中での退室はできません。
3. 携帯電話・PHS・ポケットベルなどは時計として使用できません。アラーム機能を解除した上で、必ず電源を切ってカバンの中にしまってください。指示に従わない場合は不正行為とみなします。
4. 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆、シャープペンシル、ボールペン、万年筆、消しゴム、鉛筆削り、時計以外のものを置かないでください。それ以外のものはカバンなどに入れ机の下に置いてください。下敷、定規類、そろばん、計算機能・翻訳機能のついている時計、耳栓などの使用は認めません。
5. 問題用紙も、試験終了後に回収します。

別紙

以下の文章は、リヒター、シュテフィ「マジックミラーの盲点ー比較文化の知識社会学ー」（所収『知のモラル』1996年）49-68ページの一部抜粋です。

➡ 別紙の文章は、リヒター、シュテフィ「マジックミラーの盲点ー比較文化の知識社会学ー」（所収『知のモラル』、1996年）の一部である。この文章を読み、以下の問いにすべて答えなさい。

問1 読み方を記しなさい。

孤島（ ） 前提（ ） 伝統派（ ） 典型（ ） 制度化（ ）  
精力（ ） 翻訳（ ） 潜んで（ ） 現実（ ） 比較（ ）  
担い手（ ） 理想（ ） 欠如（ ） 言葉（ ） 劣等感（ ）  
満ちた（ ） 日常（ ） 不快感（ ） 呼び（ ） 実感（ ）  
易い（ ） 変容（ ） 表現（ ） 自画像（ ） 多く（ ）  
学問（ ） 普遍（ ） 要求（ ） 共同（ ） 興味（ ）  
偏狭（ ） 感情（ ） 対立（ ） 概念（ ） 無反省（ ）  
危険（ ） 孕んで（ ） 暖かみ（ ） 距離（ ） 置かない（ ）  
当為（ ） 混合（ ） 美的（ ） 情緒（ ） 建前（ ）  
本音（ ） 連想（ ） 明晰（ ） 曖昧（ ） 優先（ ）

問2 次の文節を、別紙の文章の趣旨に即して分かりやすく説明しなさい。

・ あらゆる文化が孤島である

・ 「伝統派」が使っている言葉

・ 「今・ここ」から距離を置かないで日本文化に巻き込まれている

・ アナロジー的思考は曖昧であり

